

太陽光パネル下でのセンリョウプランター栽培現地検討会を行いました

令和6年6月7日（金）、千両生産性向上協議会（事務局：（株）ミゾグチファーム（神栖市））による現地検討会が実施されました。協議会では昨年度から太陽光パネル下でのセンリョウのプランター栽培試験に取り組んでいます。当日は協議会員（生産者5名、電気設備工事業者、鹿島地帯特産指導所、普及センター）が、6月に設置する実証ほについて意見交換を行いました。

現在産地では、センリョウ栽培を行う際に必要となる竹須（たけす）の高騰と、難防除土壌病害の多発という問題に直面しています。この2つの問題を解決する方法として太陽光パネル下でのプランター栽培試験をしています。

普及センターでは今後も技術指導や情報提供を通じ、新たな栽培技術確立の取組を支援していきます。

銚田地域農業改良普及センター（成長産業）

